

生徒のみなさん、顧問の先生方へ

4月30日に長野県高校総体および各地区高校総体の中止が決定されて以後、高体連テニス専門部としても、全国高体連の声明にあったような3年生の最後の出番を何とか作ることはできないか模索を続けてきました。しかし、あまりにも先行きが不透明だったことから、これまではっきりとした方向性をみなさんにお伝えすることができませんでした。

これまでテニス専門部として可能性を検討して来たのは、長野県テニス協会と協力し7月4日・5日(土・日)に予定されている国体4地区予選と同じタイミングで、3年生の舞台を作ることはできないかということでした。

そして、5月27日、県教委から学校再開に向けた指針が出されて、条件付きではありますが、部活動が可能になりました。長野県高体連にも確認を取り、ようやく部活動再開の目途が立ったことから、3年生を対象にした催し(代替大会)を、国体予選と同一会場で7月4日・5日に行う方向で具体的な計画を立てて行くことに致します。代替大会の内容については、できるだけ早めに各地区高体連テニス専門部のHPに要項を出しますのでご確認ください。ただし、今後の感染状況や、使用可能なコート面数などの条件は地区によって異なるため、地区ごとに規模や内容が異なることもあり得えます。あらかじめご理解をお願いします。

なお、長野県テニス協会では、3月から6月末までの大会をすべて中止としておりますが、国内および特に県内の感染状況を見守りながら、「7月からの県内大会再開」に向けての準備を進めております。7月からの大会については、すでにネットエントリーができる状態になっています。各自で手続きを進めてください。

未だ不確定な要素が多い現状ではありますが、一定の方向性はお示しできる段階になったと考え、以上の内容をHPで掲載することにいたしました。後日、具体的な内容が決まったところで、要項などと合わせてご連絡いたしますので、テニス部の皆さんは、当面7月4日・5日を目標にして練習を再開してほしいと思います。

最後になりますが、生徒のみなさんには、体調管理(練習再開にともなうケガも含め)には十分に留意し、学校生活を再開させてください。顧問の先生方には、学校・部活動の再開にあたり、これまで以上に気を遣う事柄が多くなりますが、お互いに協力しあい乗り越えて行きましょう。

長野県高体連テニス専門部委員長 赤塩 仁